

『作業療法士の働き方を伝える』教育支援プラットフォーム事業

事業目的：石川県内の小・中・高等学校で学ぶ生徒およびその家族、さらには教職員を対象として、「作業療法士の働き方を伝える」7つのプラットフォームを提供し、石川県内の教育振興に協力し、作業療法士を志望する人材の確保を目指す。

事業イメージ

7つのプラットフォーム

- 1) 小学生
 - ・体験学習（金沢、輪島、加賀）
- 2) 中学校訪問
 - ・近隣病院・施設の作業療法士
- 3) 高等学校訪問
 - ・卒業生の作業療法士
- 4) 体験セミナー（金沢、七尾）
 - ・中学生、高校生、保護者、教諭
- 5) キャリア教育相談窓口
 - ・職業講話の講師派遣
 - ・インターンシップ受け入れ
- 6) 公的機関との連携
 - ・ハローワーク、ジョブカフェ
- 7) そのほか

